

理事長ご挨拶



理事長 野口 秀 樹

令和2年度は、各学校が新型コロナウイルス感染拡大防止への対応に苦慮した大変な1年でした。また、コロナ禍の学校休業への対応としてオンライン授業への取組が進められ、国が進めるGIGAスクール構想の推進を加速させた一面もありました。

令和3年度は、教育の「ICT元年」といわれております。公立の小中学校においては1人1台、端末の整備が実現し、個々の子どもたちの最適な学びと協働的な学びの実現に向け、子どもたち自身が主体的にICTを自由な発想で活用できる環境整備が進められております。

私立学校においても、教育のICT活用は喫緊の課題となっております。私学振興会は、従来の退職手当資金等給付事業や施設・設備整備資金融資あっせん事業、経営資金貸付事業等の実施とともに県内私立学校の円滑なICT化への取組を支援し、県内私立学校の振興・発展に寄与できるよう、役職員一同一丸となって推し進めて参りますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

着任のご挨拶



群馬県生活こども部 私学・子育て支援課長 廣田 暢 実

本年4月1日付けで私学・子育て支援課長に着任いたしました廣田暢実でございます。これからの群馬県を担う子どもたちの私学教育に関われますことに、大きな喜びを感じております。

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染の拡大が続く中、各学校におかれましては、感染対策を徹底し、学校教育活動の継続に努められていることに深く感謝申し上げます。各学校の建学の精神のもと、特色ある教育を通じて多彩な人材の育成に努め続けられ、また、教育環境の充実への取組や、園児・児童・生徒のために日々情熱をもって臨んでおられていることは、極めて心強いことであり、その姿勢に深く感謝申し上げますとともに、県としましても、引き続き精一杯の支援を続けていきたいと考えております。

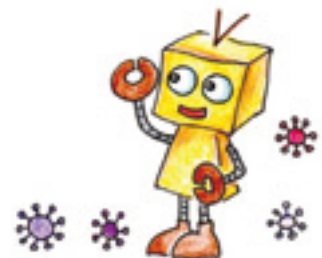
終わりに、私学振興会と会員の皆様のますますの御発展と御健勝を御祈念申し上げ、着任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

TOPICS

私学振興講演会を開催しました

令和2年度の私学振興講演会については、新型コロナウイルスの感染拡大が学校運営に大きな影響を及ぼしている状況に鑑み、「コロナ禍を乗り越えるための心の支援」をテーマとして開催。感染拡大防止の観点から、講演の様子を事前に撮影録画し、動画を配信する方法としました。講師は、スクールカウンセラースーパーバイザーの「小山田佐和子」氏にお願いし、令和3年1月12日(火)～14日(木)の3日間、YouTubeに登録して配信しました。

「活動実績に基づく説明で、分かりやすい講演だった」、「コロナ禍における研修として、動画配信は良い方法だと思う」、「配信日時に幅があり、都合の良い時間に視聴できて参考になった」等のアンケート回答を得たところです。令和3年度の講演会においても、時代に合ったテーマを選定の上、工夫して計画してまいります。



(ろぼたん：講師 小山田 作)

令和3年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

| | | | | | | |
|------|---|------|-------|-------|------|--|
| 資金内容 | 校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業 | | | | 融資金額 | 2,000万円（特例：4,000万円） |
| | | | | | 融資期間 | 6年以内（融資年度は据置） |
| | | | | | 融資利率 | 0.60% 振興会より0.40%の利子補給あり。 なお、土地については利子補給がないため1.00% |
| 申し込み | 受付時期 | 5月上旬 | 8月上旬 | 11月上旬 | 返済方法 | 元金均等10回償還（3月と9月） |
| | あっせん時期 | 7月上旬 | 10月上旬 | 12月中旬 | | |

◆経営資金貸付事業

| | | | |
|------|----------------------|------|--------------|
| 資金内容 | 学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金 | 融資金額 | 400万円（貸付限度額） |
| 申し込み | 毎月15日までに申込書提出 | 融資期間 | 1年以内 |
| 返済方法 | 期限一括返済 | 融資利率 | 0.15% |
| 取扱機関 | 群馬県私学振興会 | | |

◆広報事業

| | | | |
|------|--|-----|------------|
| 会報発行 | 「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。 | | |
| 発行予定 | 6月・12月 | 配布先 | 群馬県内私学教職員等 |
| 新聞掲載 | 「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。 | | |
| 掲載予定 | 8月 | | |

◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

| | | | |
|---|---------|-----|------------------|
| 開催日 | 8月2日・3日 | 対象者 | 小学校・中学校・高等学校中堅教員 |
| 中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。 | | | |

◆教職員海外研修

| | | | |
|---|----|-----|-----|
| 開催日 | 中止 | 対象者 | 教職員 |
| 諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。 | | | |

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

| | | | |
|--|----------|-----|-------------|
| 開催日 | 11月16日予定 | 対象者 | 会計事務担当者・責任者 |
| 会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。 | | | |

◆群私幼教職員冬季研修大会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

| | | | |
|---|------|-----|-------|
| 開催日 | 1月予定 | 対象者 | 幼稚園教諭 |
| 全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。 | | | |

◆私学振興講演会

| | | | |
|---|---------|-----|-------|
| 開催日 | 8月・1月予定 | 対象者 | 会員・一般 |
| 私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。 | | | |

◆私学経営研究会

| | | | |
|--|----|-----|----|
| 開催日 | 未定 | 対象者 | 会員 |
| 私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。 | | | |

◆職業実践教育推進事業（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

| | | | |
|---|----------|-----|-----|
| 開催日 | 10月～3月予定 | 対象者 | 教職員 |
| 専修学校、各種学校で実施する職業実践教育に携わる教職員の資質能力の向上を図るための研修等の事業に対し、補助金を交付します。 | | | |

◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

| | | | |
|---------------------------------|-----------|-----|----------|
| 開催日 | 10月30・31日 | 対象者 | 群馬県私立大学生 |
| 群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。 | | | |

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

| | | | |
|--|------|-----|--------------|
| 開催日 | 7月予定 | 対象者 | 高等学校生徒指導担当教諭 |
| 生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。 | | | |

コロナ禍での本学のICT活用について

群馬医療福祉大学 教授 藤本 吉



2020年初頭から新型コロナウイルスが世界的にパンデミックになり、日本でも各地でクラスターが発生するなど、深刻な問題になっています。教育に与えた影響も大きく、学びを確保するために、遠隔授業や動画配信といった形が模索されました。

多くの大学で授業開始が大幅に延期された中、本学ではZoomでの遠隔授業をいち早く取り入れ、2020年度は4月13日(月)から授業を開始し、延期期間を1週間に抑えることができました。遠隔授業開始当初は教員・学生ともに不慣れで、音が出ないなどのトラブルも発生しましたが、遠隔授業を重ねる中でノウハウが蓄積され、徐々に安定して遠隔授業を行うことができるようになりました。その後も現在に至るまで、対面と遠隔を併用して密を避けつつ、授業を行っています。授業以外でも、会議/FD・SD研修/学生との面談などでZoomを活用しています。

また、YouTubeでの動画配信も取り入れました。例えば、

夏に実施した高大連携授業では、対面で行うことが困難であることが予想されたために、複数の方法を検討しました。そして、受講される高校生の通信環境等を考慮して、授業を録画してYouTubeで動画配信する形を取りました。その後も、卒業式や入学式をYouTubeでライブ配信するなど、動画配信も活用しています。

新型コロナウイルス問題の終息を願いつつ、問題の長期化も考慮して、今後もさまざまなICT活用を模索していきたいと考えています。



特
ICT
活用に

ICT教育における現状と課題

東京農業大学第二高等学校 教務部長 塩谷 速雄

本校では、令和2年度入学生より全員にiPadを持たせ、校舎内すべてにWi-Fi利用可能環境を整えました。また、1年生使用教室すべてにプロジェクターを設置することで、授業でのICT機器使用環境も整えています。令和4年度にはすべての教室に設置する予定です。

本校のICT教育の現状は、授業においてロイロノートを利用してミニテスト実施、回収、採点、配布までをペーパーレスで行い、課題をプロジェクターで黒板に投影して、グループ別に話し合わせ、発表するなど、教科によって活用方法を工夫しています。HRクラスでの連絡ツールとしてteamsを利用し、情報を与えるだけでなく、アンケート機能なども活用しています。また、昨年の登校自粛期間中には個人面談や遠隔HRなどにも活用しました。

1年間使用してみて課題となるのは、それぞれのアプリケーションには授業やHRに役立つ多様な機能があり、学校側で使用するアプリケーションの精査を行う必要があるということです。また、授業ではclassroomを利用することで生徒の活動を確認することが出来ますが、休み時間な

どの利用方法についてどこまで許容していくべきかを今後時間をかけてルール化していかないといけないと感じています。

上記検討事項も含め、双方向授業へのより一層の活用や生徒が主体的に学習活動を行うための工夫を学校全体として検討していく必要性があります。



人生100年
パートナー

野村証券株式会社

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券

ハイブリッドな保育の世界へ

学校法人花園学園 幼保連携型認定こども園
元総社幼稚園 園長 内田 達也



ICTという言葉が使われ始めて久しくなりますが、今から約10年前、本園では保育者用のパソコンは一台もありませんでした。その後、ICT化のため基本的な情報設備とネットワークの環境整備が進み、タブレット、パソコンなど複数のデバイスで情報共有、管理するようになっていきました。2年くらい前からグループウェアの導入を行い、回覧、伝言、掲示板、個別スケジュールなど情報共有を始め、園内だけに限定するとメールの必要性がなくなりました。

昨年、新型コロナウイルスの流行で登園自粛となっていた期間には、保護者と園児向けに歌や手遊びなどのオンライン保育が一気に普及しました。保育業務を支援するツールとしては、保護者がスマホで見ることができる連絡帳アプリや乳児保育ではタブレット上で睡眠時の体勢を管理できるセンサーなど「生命の保持」を担うものとして普及している一方で、リアリティのある豊

かな体験が大切とされている保育実践では活用が進んでいないようにも感じます。意図的に使い分けが行われているとすれば、ハイブリッドな保育と言えるのではないのでしょうか。

課題としては、メンテナンスやセキュリティーが複雑となって対応できないことが挙げられます。エンジニア等の採用やIT関連事業者との連携を深めることでさらにICT化を推進して、今後は子育て支援事業の分野でも、オンライン教育・保育相談会の実施や育児に困難を抱える保護者支援まで活用の範囲を広げていきたいと考えています。



集 教育の について

学生に個別最適化された教育を

学校法人中央総合学園 中央情報大学校 理事長 中島 慎太郎



コロナ禍は教育界にとって未曾有の出来事であり、対面授業を前提とする従来の学校の在り方を根底から揺るがす事態となりました。教育業界にとっては「最大の試練」となったと同時に、「最大のチャンス」となる出来事だったとも考えられます。

今までも「ICT教育を活用した教育」は、期待されつつも思うように普及の進まない課題でしたが、コロナ禍によってICT教育が加速したのも事実です。この変化は、コロナ禍が終息しても継続・強化されるものと考えられます。文科省が提唱するように、「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現」こそが実現すべき教育環境の姿であり、実現にはICTの活用が必須であると考えられるからです。

この一年間の本校におけるICT教育の活用の取り組みは、大きな変化のあった年でした。DXデザイン研究所の設置

を核として、GoogleWorkspaceの導入によるLMS(=学習管理システム)の活用及び教職員間情報共有、遠隔授業対応、授業のオンデマンド/リアルタイム動画配信などに取り組み、推進している最中です。専門学校においても多様な学びに対応し個別最適化された教育環境の実現とともに、教育の質の向上を図るためにICT教育を活用することは不可欠の流れであると考えています。それには教員一人ひとりがデジタル技術やデジタルコンテンツに興味を持ち様々な角度から研究し、いかに個々の教育現場へフィードバックしていくかが大事だと考えます。

今後は学生が学びやすく個別最適化された教育をICTによって構築できるように推進していくのと同時に、学生の満足度を向上できるように更なるチャレンジをしてまいります。



令和3年度 私学団体事業計画

【群馬県私立大学協会】

| 事業名 | | 実施年月日 | 実施内容 |
|-----|---------------|---------------|------------|
| 総会 | 群馬県私立大学協会総会 | 4月 | 令和3年度事業計画等 |
| | 代表者会議 | 2月 | 令和4年度事業計画等 |
| 議会 | 学長協議会・広報担当者会議 | 未定 | 未定 |
| 大会 | 私立大学スポーツ大会 | 10月30・31日 | |
| 広報 | PRコマercialの放映 | 6月から8月 | 群馬テレビ |
| | 学生募集広告等 | 5月下旬・10月中旬(予) | 上毛新聞 |

【群馬県専修学校各種学校連合会】

| 事業名 | | 日程 | 事業の内容 |
|----------|--------------|-----------------------------------|---|
| 諸会議 | 定時総会 | 6月15日 | 令和2年度事業報告・収支計算 令和3年度事業計画・収支予算 |
| | 理事会・正副会長会議 | 5月12日 | 決算理事会(公社総合ビル) |
| | | 3月 | 予算理事会・正副会長会議(公社総合ビル) |
| | | 随時 | 当面の案件協議(公社総合ビル) |
| | 会計監査 | 4月23日 | 令和2年度会計監査(私学センター) |
| | 各種委員会 | 随時 | 当面の案件協議(私学センター) |
| | 服飾教育顕彰選考委員会 | 9月 | 服飾顕彰者の選考・推薦(私学センター) |
| 研修事業 | 教職員研修 | 3月下旬 | 会員校の教職員研修 教職員・経営者向け研修 |
| | 設置者研修 | 1月 | 日帰り設置者・校長等研修 私学・子育て支援課の行政指導と研修 研修終了後は会員相互の親睦会の実施 |
| | 部会活動 | 4月 | 分野別部会 任期満了に伴う理事役員候補推薦について(公社総合ビル) |
| | | 随時 | 研修等 |
| | 北関東信越ブロック大会 | 8月24日 | 第51回北関東信越ブロック大会 栃木県：ホテル東日本宇都宮 (群馬県独自の宿泊研修は新型コロナウイルス感染症拡大の為開催無し) |
| ブロック会議 | 11月予定 | 正副会長・事務局長会議-群馬県担当- 於：ホテル磯部ガーデン | |
| 広報事業 | 新聞広告 | 5・7・9月 | 生徒募集広告(上毛新聞) |
| | | 9月 | 生徒募集広告(ぐんま広報) |
| | | 8月 | 「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞) |
| | ホームページリニューアル | 随時 | 令和3年度会員校情報、協会事業紹介等 |
| 検定及び認定事業 | 技術認定 | 1・2月 | 洋裁和裁技術認定試験(会場：実施校) 技術認定試験合格者認定 (日本ファッション教育振興協会等) |
| | 教員資格認定 | 随時 | 群馬県各種学校(服飾)教員資格認定 (群専各連服飾教員認定委員会) |
| 教員認定事業 | 専修学校教員認定 | 隔年実施 | 今回は令和4年度 |
| その他の活動 | 表彰事業 | 2月 | 学業優秀者、永年勤続教職員表彰 (職業教育・キャリア教育財団) 教職員及び学習者に対する群専各連連合会長表彰 |

大和証券
Daiwa Securities

Asahi Printing Industry **朝日印刷工業株式会社**

【群馬県私立小・中・高等学校協会】

| 事業名 | | 実施年月日 | 会場等 |
|---------|-----------------------------------|----------|----------------|
| 総 会 | 群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会 | 5月12日 | 群馬県公社総合ビル |
| | | 3月4日 | 新島学園中学校・高等学校 |
| 定 例 会 | 7月定例会 | 7月9日 | ホテルラシーネ新前橋 |
| | 9月定例会 | 9月10日 | 白根開善学校 |
| | 11月定例会 | 11月12日 | 前橋育英高等学校 |
| | 1月定例会 | 1月19日 | 常磐高等学校 |
| 会 議 | 私立高等学校生徒指導連絡会議 | 7月予定 | 県庁会議室 |
| | 県中学校長会進路指導部との連絡協議会 | 6月23日 | 生涯学習センター |
| 研 修 | 初任者研修北関東地区研修会 | 6月9日～10日 | Gメッセ群馬 |
| | 中堅教員研修 | 8月2日～3日 | 群馬建設会館 |
| | 教科研修 | 9月17日 | 高崎健康福祉大学高崎高等学校 |
| | | 11月10日 | 桐生第一高等学校 |
| | 教務担当者講習会 | 11月予定 | 群馬県公社総合ビル |
| | 関東地区私学教育研究会会長研修会群馬大会 | 10月8日 | ホテルラシーネ新前橋 |
| 適 性 検 査 | 群馬県私立中学・高等学校教員適性検査 | 7月4日 | 共愛学園前橋国際大学 |
| 保 護 者 会 | 群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会 | 5月31日 | 書面開催 |
| 保 護 者 会 | 群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会 | 10月15日 | 高崎商科大学附属高等学校 |
| | 群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会 | 2月10日 | 樹徳高等学校 |

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

| No. | 開催事業 | 実施日 | 会場 | 主催 | 備考 |
|-----|-------------------|-----------------|---------------------|---------------------|----------|
| 1 | 新規採用教員研修会(前期Ⅰ) | 3.4.1(木) | WEB研修 | 群私幼(県補助事業) | |
| 2 | 新規採用教員研修会(前期Ⅱ) | 3.4.2(金) | 対面(県教育センター)・WEB(自園) | 群馬県、県教委 | 公私合同 |
| 3 | 群私幼定時総会 | 3.5.12(水) | 群馬県公社総合ビル | 群私幼 | |
| 4 | 新規採用教員研修会(前期Ⅲ) | 3.5.21(金) | WEB研修 | 群馬県、県教委 | 公私合同 |
| 5 | 群私幼PTA連合会 通常総会 | 3.6.3(木) | 群馬県公社総合ビル | 群私幼・PTA連合会 | |
| 6 | 新規採用教員研修会(中期Ⅰ) | 3.6月第2週 | WEB研修 | 群私幼(県補助事業) | |
| 7 | 主任研修会① | 3.6.9(水) | WEB研修(ZOOM) | 群私幼 | |
| 8 | 群馬県幼稚園教育課程研究協議会 | 3.6.28(月) | オンライン会議 | 群馬県、県教委 | |
| 9 | 設置者・園長研修会① | 3.6.23(水) | 群馬県公社総合ビル | 群私幼 | |
| 10 | 幼保認こ合同就職説明会inぐんま | 3.6.27(日) | ピエント高崎 | 群私幼・群保協・群認こ | |
| 11 | 新規採用教員研修会(中期Ⅱ) | 3.6月第4週 | WEB研修 | 群私幼(県補助事業) | |
| 12 | 園児送迎用バス運転手講習会 | 3.7.23(金・祝) | 赤城自動車教習所 | 群私幼 | |
| 13 | 新規採用教員研修会(中期Ⅲ) | 3.7.26(月) | WEB研修 | 群馬県(県委託事業) | 日帰り：公私合同 |
| 14 | 新規採用教員研修会(中期Ⅳ)伊香保 | 3.7.29(木).30(金) | 伊香保 天坊 | 群馬県(県委託事業) | 日帰り：公私合同 |
| 15 | 夏季研修会(初級講座) | 3.8.10(火) | 伊香保 天坊 | 群私幼 | 日帰り |
| 16 | 夏季研修会 | 3.8.10(火)～20(金) | WEB研修 | | |
| 17 | 第12回 幼児教育実践学会 | 3.8.20(金) | リアルタイムオンライン配信 | 全日幼児教育研究機構 | |
| 18 | 幼稚園教諭・保育士適性検査 | 3.8.5(木)～20(金) | | 群私幼 | 郵送で実施 |
| 19 | 関東地区教員研修大会 | オリンピック開催年のため休止 | | 全日私幼連関東地区会 | |
| 20 | 幼児教育・保育の魅力体験ツアー | 開催未定 | 未定 | 群馬県(県委託事業) | |
| 21 | 群馬県幼稚園教育課程研究協議会 | 3.10.25(月) | オンライン会議 | 群馬県、県教委 | |
| 22 | 設置者・園長全国研修大会 | 未定 | 福島県郡山市 | 全日私幼連 | |
| 23 | 新規採用教員研修会(後期Ⅰ) | 3.10月第4週 | (認)こまがた幼稚園 | 群馬県(県委託事業) | |
| 24 | 主任研修会② | 3.11.10(水) | WEB研修 | 群私幼 | |
| 25 | 設置者・園長研修会② | 3.11.16(火)午後より | 未定 | 群私幼 | |
| 26 | 群私幼教職員冬季研修会 | 4.1月上旬 | WEB研修 | 群私幼 (県私学振興会補助事業) | |
| 27 | 群私幼指定園 公開保育 | 4.1.11(火) | (認)のびのびこども園 | 群私幼 | |
| 28 | 新規採用教員研修会(後期Ⅱ) | 4.1.19(水)予定 | 群馬県総合教育センター | 群馬県、県教委 | 公私合同 |
| 29 | 設置者・園長研修会③・臨時総会 | 4.2.16(水) | 群馬県公社総合ビル | 群私幼 | |

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※研究委員研修会は、各地区研修活動のみにします。

表彰受賞者 受賞おめでとうございます

県総合表彰

大森 昭生 (共愛学園前橋国際大学 学長)
森下 幸夫 (金山幼稚園 園長)

永年勤続者顕彰

住谷 公久 (専門学校中央農業大学校 事業部長)
立見 敦 (群馬法科ビジネス専門学校 学校長代理)
中村 高広 (中央医療歯科専門学校高崎校 学事教務部部长)
近藤 満 (東日本栄養医薬専門学校 事務)

県人事異動

長い間ありがとうございました。

よろしくお祈りします。

【転出】

上原美奈子 (生活こども課 課長)
田中 恵子 (農政部農村整備課 主幹)
菅野百合香 (自治研修センター 主幹)
田村 侑香 (桐生行政県税事務所 主事)

【転入】

廣田 暢実 (産業経済部労働政策課 労働力確保
対策室長)
稲垣 弥生 (環境森林部廃棄物・リサイクル課
主幹)
女屋 亮太 (総務部財政課 主任)
櫻井 香織 (環境森林部自然環境課 主事)

ショート
コラム

二十四節季 の芒種



芒種、今年は6月5日ですが、実は毎年6月6日頃から夏至の前日までの約15日間のことを指します。私たち日本人にとって大事な主食であるお米にとっても関係の深い時期です。

芒は「のぎ」と読みますが、「のぎ」というのは麦や稲の穂の先にある毛のことで、禾編の「のぎ」も同じ意味です。穀物に関連した字になっている場合が多いですね。稲穂穫穰秋…等々。要するに芒のある穀類が種を稼ぐ気節、田植えを始める時季という意味です。

群馬県南部から埼玉県辺りは米麦の二毛作地域ですが、ちょうどこの頃が麦の収穫期、麦を刈って田を仕立て、稲を植える切り替えの時季というわけです。

昔は二十四節季のこの時季を目安としていたのでしょうか。因みに、芒種は旧暦5月中に巡ってきます。皐月(さ-つき)とは田の神を迎える月のことです。

(鈴木 良幸)

編集 後記

6月は恐らく誰にとっても厭な時期であろう。あまりよい印象を伴わない「梅雨」である。しかし同じ雨でも「秋の長雨」は何月といった明白な時期はない。あくまでも秋の一部としての雨である。

では「梅雨」がなければいいのかと言えば、そんな単純な話でもない。「梅雨」があればこそ、万物は育成し秋の収穫へと繋がる。我々も厭なことがあっても、それを何かの試練と考え、それぞれの実を結んでいこうではありませんか。

(鈴木 利定)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 野口秀樹

広報委員会

鈴木利定・鈴木良幸・中島高久・蜂須賀和夫

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興事業)

027(280)6207 (退職事業)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



令和3年6月発行